

第2回まちづくり勉強会を開催しました。

豊橋市 都市計画部 都市計画課・区画整理課

皆様がお住まいの地域は、昭和30年に土地区画整理事業の計画区域とする都市計画決定が行われましたが、事業化への機運が高まらないまま約70年が経過しています。この状態のまま、都市計画法による建築制限がかかり続けることは、本市としては、望ましいとは言えず、かつ地区全体での土地区画整理は非常に難しいと考えております。また、アンケート調査の結果では、現状の都市基盤施設に対して不満を感じる意見が多くありました。そのようなことから住民の皆さんとともに今後のまちづくりについて検討する勉強会を開催しております。

開催内容をニュースとしてまとめましたので、ぜひご一読ください。



勉強会の様子

■まちづくり勉強会の開催

日時：令和7年3月6日（木）

19:00～20:30

場所：東部生涯学習センター

内容：1.前回の振り返り

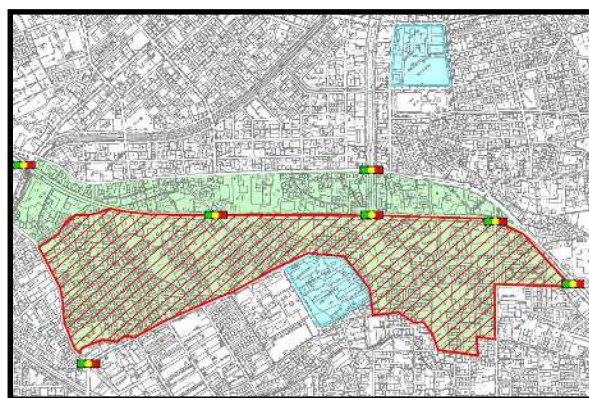
2.ワークショップ

3.次回の開催について

当日は、前回の勉強会の振り返りとして、都市計画決定からの経緯や地区の現状を参加者全員で確認しました。

ワークショップでは、地域として望むまちづくりをイメージした際に、問題となる点を明らかにして、まちづくりの課題として整理しました。その後、各班で整理した課題を共有しました。

次ページではワークショップで共有した意見を道路環境に関する意見と、雨水排水・その他に関する意見として分類し、まとめました。



■：都市計画決定範囲

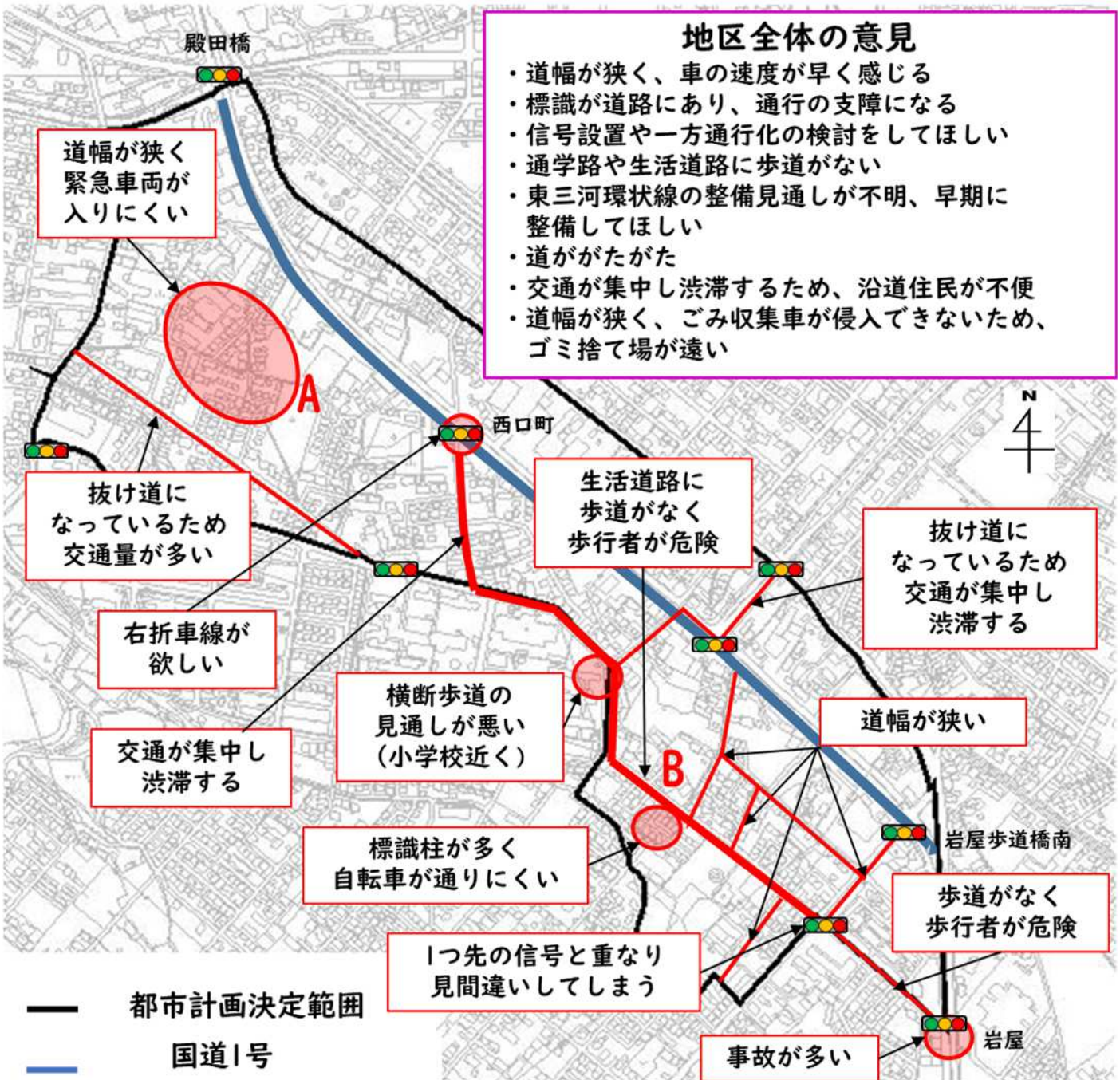
■：勉強会対象範囲

勉強会当日の資料は、豊橋市役所のホームページで公開しております。スマホで右の二次元コードを読み込んでいただくことで簡単にアクセスできます。

また、ホームページの『サイト内検索』を利用して、『岩西校区まちづくり勉強会』で検索することでもご覧いただけます。



道路環境に関する意見



A：緊急車両が入りにくい道路

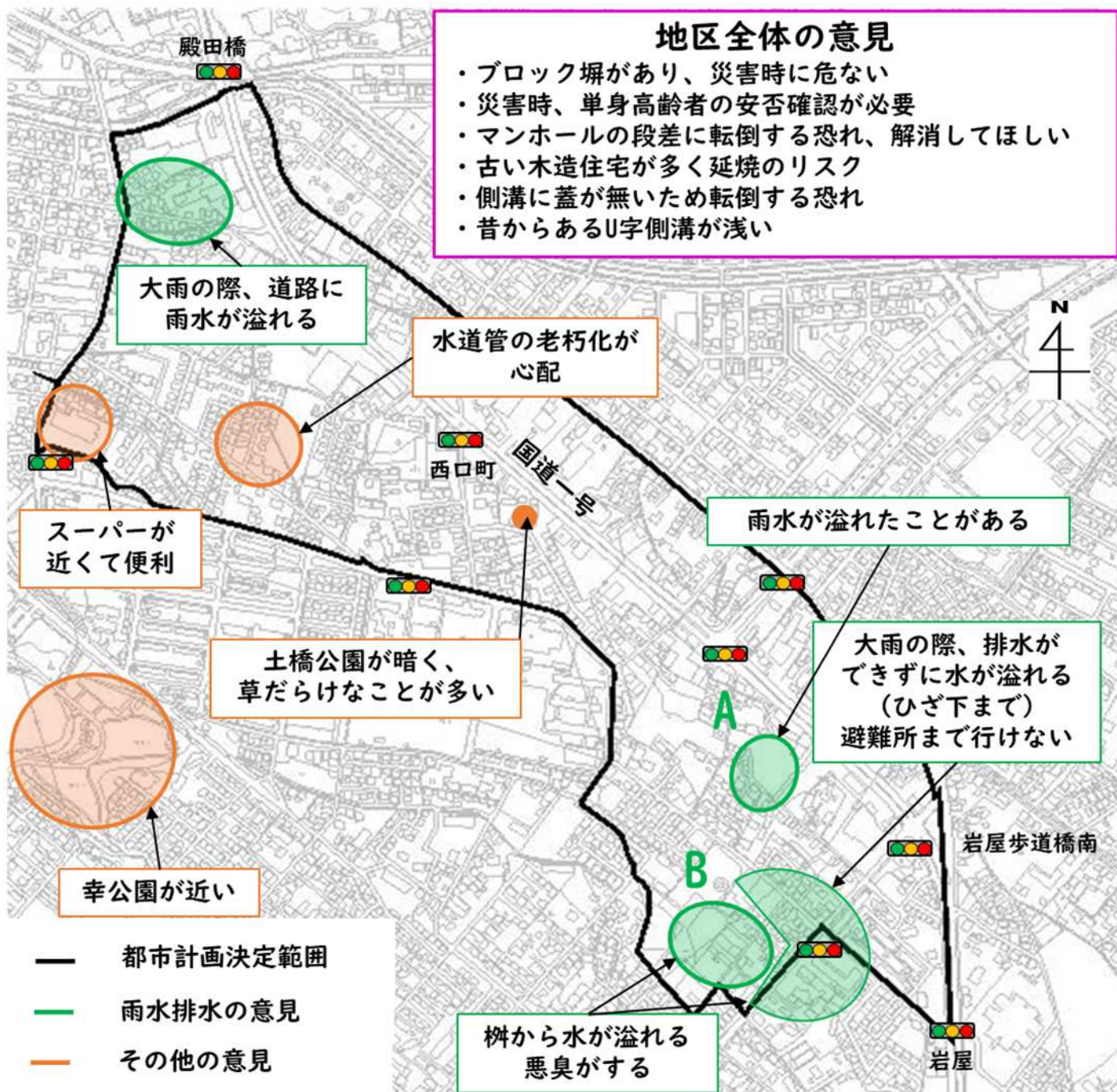


B：生活道路に歩道がない

雨水排水・その他に関する意見

地区全体の意見

- ・ブロック塀があり、災害時に危ない
- ・災害時、単身高齢者の安否確認が必要
- ・マンホールの段差に転倒する恐れ、解消してほしい
- ・古い木造住宅が多く延焼のリスク
- ・側溝に蓋が無いため転倒する恐れ
- ・昔からあるU字側溝が浅い



A：雨水が溢れた箇所



B：桝から水が溢れた箇所

総括

道路環境に関する意見

歩行者の安全性や自動車の安全性、周辺住民の利便性に関する意見が挙げられた。

- 岩西小学校付近で歩道の確保や横断歩道の見通しの改善をしてほしい、また、標識柱が多いため通行の支障になる
- 岩屋歩道橋南交差点の南の交差点で1つ先の信号と見間違いしてしまうことや、岩屋交差点で事故が多い、西口町西ノ口付近で抜け道の利用者が多く、交通量が多い
- 西口町交差点で渋滞することや、岩屋町岩屋下付近の道幅が狭い、西口町元茶屋付近では緊急車両やごみ収集車が入りにくい

雨水排水・その他に関する意見

大雨対策や公園の利用に関すること、インフラの強化に関する意見が挙げられた。

- 西口町元茶屋付近で大雨の際、道路に雨水が溢れてしまう
- 土橋公園が暗く、草だらけなことが多い
- 西口町西ノ口付近で水道管の老朽化が心配、岩屋町岩屋下付近の桝から悪臭がする



ワークショップの様子

第3回まちづくり勉強会の開催について

(日時)

令和7年6月以降、19時～20時30分を予定

(日程が決まりましたらご案内します)

(場所)

東部生涯学習センター 第一和室 (予定)

